

食品安全委員会の行うリスク評価や意見交換会等の実績について

● リスク評価に関する取組

平成15年7月に設立されて以来、厚生労働省、農林水産省及び環境省からの評価の要請を受け、621件の評価(自ら評価を含む)を終了し、その結果を各省に通知しました。内訳は下記のとおりです。

リスク評価の実績

区分	要請件数 (自ら評価も含む)	評価終了 件数
添加物	85	69
農薬	431	177
動物用医薬品	278	193
化学物質・汚染物質	54	21
微生物・ウイルス	4	3
プリオン	13	11
遺伝子組換え食品等	74	61
新開発食品等	67	54
その他	39	32
合計	1,045	621

● リスク評価結果についての意見・情報の募集

リスク評価結果等に対する国民からのご意見、情報の募集を行っています。これまでに362回の意見募集等を行いました。

● ファクトシートの作成

これまでに「トランス脂肪酸」のほか、「加工食品中のアクリルアミド」、「肥育ホルモン剤」、「臭素酸カリウム」、「ビタミンAの過剰摂取による影響」、「Q熱」、「妊婦のアルコール飲料の摂取による胎児への影響」についてファクトシートを作成し、ホームページで公表しました。

● 意見交換会等の開催

これまでに325回の意見交換会等(共催を含む)を開催しました。このうち、食品安全委員会が企画・主催した意見交換会等の主なテーマは、「我が国のBSE対策」、「魚介類に含まれるメチル水銀」、「遺伝子組換え食品」、「薬剤耐性菌」、「鳥インフルエンザ」、「食中毒原因微生物」、「大豆イソフラボンを含む特定保健用食品」、「食育」などです。

● 地域の指導者等の育成

リスク分析の考え方や食品安全委員会の役割を理解し、地域におけるリスクコミュニケーションの担い手となる方、また、会議などを効果的に進行する役割をもった「リスクコミュニケーター」を育成するための講座を開催しています。これまでに37回の育成講座を実施し、2,064名の方々に参加いただきました。

● 食の安全ダイヤルによるご意見等の受付

開設後これまでに4,096件のお問い合わせ、ご意見、情報提供をいただきました。よくある質問については、整理の上、ホームページに掲載しています。

● メールマガジンの発行

国民の皆様への分かりやすい情報提供の一助として、原則として週一回金曜日に、登録いただいた読者の方々に向けて「食品安全委員会e-マガジン」を発行しています。これまでに106号発行しました。登録読者数は、6,306名です。

● 食品安全モニターからの報告

全国の470名の方々に食品安全モニターとして、食品の安全に関するご意見や情報提供を、随時及び定期的に寄せていただいています。これまで2,872件のご意見等をお寄せいただきました。これらのご意見に関しては、整理の上関係府省を含めた担当者からの回答やコメントを付して、ホームページに掲載しています。また、これまでに57回に及ぶモニター会議を全国で開催しました。

※特に記載のあるものを除き、実績数等は平成20年7月現在



食の安全への不安・疑問から情報提供まで、皆様のご質問・ご意見をお寄せください。

食の安全ダイヤル **03-5251-9220・9221**

●受付時間:10:00~17:00/月曜~金曜(ただし祝日・年末年始はお休みです)

ご意見等は電子メールでも受け付けています。ホームページからアクセスしてください。

食品安全委員会ホームページ **<http://www.fsc.go.jp/>**

食品安全委員会 e-マガジン 食品安全委員会の活動などがわかるメールマガジン。ホームページから登録できます。



内閣府 食品安全委員会事務局

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー6階